

第1回 練馬区立下石神井第三保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和4年3月23日(水)午後6時～6時20分

練馬区役所本庁舎19F 1902会議室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

- 1 開会 選定委員会委員長(こども家庭部長)あいさつ
選定委員会の設置について
委嘱状交付
- 2 議題
 - (1)練馬区立保育園の運営業務委託について
 - (2)選定方針について
 - (3)下石神井第三保育園の概要について
 - (4)募集要項および審査基準表について
- 3 その他
今後のスケジュールについて
- 4 閉会

第2回 練馬区立下石神井第三保育園運營業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和4年4月25日(月)午後10時～11時

下石神井第三保育園

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

- 1 開会
挨拶・委員紹介
- 2 園見学
- 3 閉会

第3回 練馬区立下石神井第三保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和4年7月4日(月)午後6時30分～7時

練馬区役所本庁舎 19F 1905 会議室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

- 1 選定委員会委員長あいさつ
- 2 応募事業者一覧
事務局より応募事業者一覧の説明
- 3 経営診断報告
事務局より経営診断報告の説明
経営診断結果により、応募事業者の経営状況について確認
- 4 現地調査部会報告
現地調査部会より、応募事業者が運営する保育園の運営管理、保育内容、
施設管理・環境整備、給食運営、保健業務の各項目について報告
- 5 一次審査(事業者の絞り込み)
今回、11事業者の応募があった。選定方針に基づき一次審査を行うことについて
審議し決定した。
一次審査では、提出書類や経営診断報告、現地調査報告に基づき、各応募事業者
を相対的に比較し、二次審査対象事業者を合議の上、決定した。

上記の状況を踏まえ、3事業者を二次審査の対象とした。
- 6 今後のスケジュールの確認

第4回 練馬区立下石神井第三保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和4年7月24日(日)午前9時30分～午後3時

下石神井地区区民館 レクルーム

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

1 応募事業者プレゼンテーション

運営業務委託に応募した3事業者によるプレゼンテーションを、それぞれ35分
(事業者のアピール15分・質疑応答20分)行った。

なお、下石神井第三保育園の保護者11名の傍聴があった。

《保護者からの質問事項に対する回答》

質問 現在の下石神井第三保育園で行われている運動会等行事の内容について
は、どのように考えているか。(夏季のプール指導等を含めて)

事業者A

原則として、今行われている行事や活動についてはそのまま踏襲させて
いただきたいと思います。ただし、変更が必要な時には法人が勝手に
変えることはなく、区との協議や保護者からアンケートを通して声を
聞きながら変更していきたい。

事業者B:(社会福祉法人国立保育会)

まずは、引継ぎの中でしっかりと安全性などを引き継がせていただき、
現在の園と同じように運営していくことが一番肝心だと考えている。
行事等については、保護者と相談しながら変えられるものは変えていき
たいと考えている。

事業者C

基本的に今行われているものを全て引き継いでいきたいと考えてい
るため、1年間の引継ぎの間にしっかりと学ばせていただきたい。

2 園長候補者等ヒアリング

運營業務委託に応募した3事業者に対するヒアリングを、それぞれ25分（園長候補者のアピール5分・質疑応答20分）行った。

第5回 練馬区立下石神井第三保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和4年8月9日(火)、8月18日(木)

応募事業者が運営する保育園の視察

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

応募事業者が運営する保育園を選定委員が現地視察を行った。

事業者Aの運営する保育園の現地視察

令和4年8月9日(火)午前9時50分～10時35分

事業者B(社会福祉法人国立保育会)の運営する保育園の現地視察

令和4年8月18日(木)午前9時10分～9時55分

事業者Cの運営する保育園の現地視察

令和4年8月18日(木)午前10時40分～11時25分

第6回 練馬区立下石神井第三保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和4年8月23日(火)午後6時30分～7時

練馬区役所本庁舎19F 1903会議室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

事業者の選定について

審査基準表の「A 提出書類等審査」、「B 現地調査・現地視察審査」、「C 園長候補者等ヒアリング審査」の項目ごとに評価し、事業者の選定を行った。

《主な意見》

- 事業者A：
- ・ 現地での問題を事業者が組織全体でサービス向上にむけ改善できる体制になっている。
 - ・ 保育士および保育所の自己評価の取組が適切である。
 - ・ 法人園の運営管理について、改善が求められる。

事業者B(社会福祉法人国立保育会)

- ・ 法人の保育理念、保育目標が適切である。
- ・ 園長候補は、練馬区立委託園の園長経験があり、保育の識見に秀でている。
- ・ 10園の認可保育所を運営しており、保育園の運営実績が十分である。

- 事業者C：
- ・ 保育士の子どもへのかかわり方(言動や寄り添い方)が適切である。
 - ・ 食事の提供、衛生管理が適切に行われている。
 - ・ 園長候補者について、実務経験や実地に即した対応力を身につけることが求められる。

評価の結果、二次審査を行った3事業者は、区の選定基準(1,000点中700点)を上回った。最も総合点が高い事業者A(社会福祉法人国立保育会)を下石神井第三保育園運営業務委託候補事業者として選定した。